

■ 2022年度から、新人看護師が臨床現場へ行くまでの準備や教育方法を大きく変更しました！

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、看護学生時代に十分な実習経験が積めていない今年の新人看護師に対して、不安を取り除くことやリアリティショックの軽減を目的に、臨床へ行くまでの導入方法を変更しました。大きく変更した箇所は次の通りです。

- 臨床の日常場面を捉えて、一連の流れでケアを提供するシミュレーション研修を実施
- 病棟ローテーションをしながら、各病棟ではシャドーイング（2日ずつ/1看護単位）を実施
- 病院における24時間の流れを知り、入院中の患者さんの様子を知る
- 電子カルテ操作練習後に、実際の患者カルテから情報を収集する練習

■ 入職から約1か月半かけて、ゆっくり臨床へ導入！

- 「全職種対象 ～三田病院のことを知ろう！～」(3日間)
- 「新卒看護師対象 “基礎看護技術・知識”」(4日間)
- 「病棟ローテーション研修&演習」(約1か月)

■ 導入研修の目的

1. 新卒看護師同士の仲間意識を育てながら、病院と職員を知り、新しい環境に慣れる
2. 臨床ですぐに使う基礎的知識・技術の復習（練習）
3. 学んだ知識・技術が、臨床現場でどのように運用されているか見聞きし、自分が活用できるように整理する

■ 講義・技術演習



手指衛生：
ブラックライトでチェック



フィジカルアセスメント



体位変換
トランスファー



■ シミュレーション研修 (講義・演習を通して学んだ知識・技術を用いて)

臨床現場の日常的な場面を捉えて、一連の流れでケアを提供する！



場面：検温



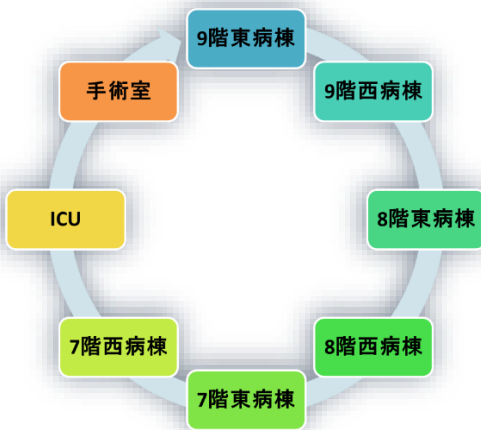
場面：全身清拭



場面：食事介助



■ 病棟ローテーション研修



- 新人看護師が配属になる看護単位を2日間ずつローテーションしシャドーイングする機会

- これから自分が働いていくことになる職場のイメージを形成



時間をかけて少しずつ新しい環境に慣れることで、リアリティショックの緩和をめざしています。

研修を通して、実際の患者さんを「どのように観察し、そしてアセスメントにつなげるのか」という思考過程を新人看護師と一緒に共有し独り立ちできる過程を共に踏んでいきたい・・・と考えています。